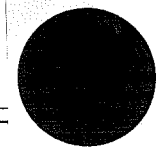


小委員会の調査報告書



教科名	理科	委員長名 飯田 光
調査研究の経過	<p>1 審議の概要</p> <p>(1) 第1回調査委員会を7月1日(火)に、稚内市役所正庁で開催し、理科小委員会の委員長並びに副委員長を選出するとともに、調査研究の進め方等について確認した。</p> <p>(2) 7月2日(水)から7月13日(日)まで、「教科書見本本」、「教科書編集趣意書」、「採択参考資料」をもとに、調査研究を進めた。</p> <p>(3) 第2回調査委員会を7月14日(月)に、稚内市役所正庁で開催し、報告書の作成を行った。</p> <p>なお、調査研究した教科書見本本の発行者(略称)は、東書、大日本、学図、教出、啓林館の5者である。</p> <p>2 調査研究の観点</p> <p>調査研究の観点は次のとおりである。</p> <p>(1) 「取扱い内容」について</p> <p>(2) 「内容の構成・配列・分量等」について</p> <p>(3) 「使用上の配慮」について</p> <p>(4) 「その他」</p>	
調査研究に当たった際の配慮事項	<p>次の点に配慮して調査研究を進めた。</p> <p>1 「取扱内容」について</p> <p>(1) 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等に基づいて取り上げられているか。</p> <p>(2) 知識・技能の習得、活用、探究に対応できるよう、既に学習した内容の系統的な反復学習や練習問題などによる繰り返し学習に関する内容、観察・実験やレポートの作成に関する内容、他教科との関連する内容、補充的な学習や発展的な学習に関する内容、実生活・実社会に関する内容などがどのように取り扱われているか。</p> <p>2 「内容の構成・配列、分量等」について</p> <p>(1) 内容の構成・配列が、地域の実態や学年の発達の段階等に応じて、系統的、発展的に組織されているか。</p> <p>(2) 内容の分量が、領域等ごと、全体としてどのようになっているか。</p> <p>3 「使用上の配慮等」について</p> <p>(1) 児童の学習意欲を高める工夫がなされているか。</p> <p>(2) 自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組めるよう工夫がなされているか。</p> <p>(3) 目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は図られているか。</p> <p>4 「その他」について</p> <p>上記1～3に含まれないもので、全体を通じて特色があれば記載する。</p>	
少数意見その他		

様式 2

教科名		理科				
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
		東書	新しい理科	2	大日本	たのしい理科
取 扱 内 容	<p>○取扱内容は、学習指導要領の主旨ならびに各学年の目標、内容等に基づき取り上げられている。</p> <p>○各単元の扉にある「思い出そう」で既習内容の反復学習ができるよう構成されている他、単元末の「たしかめよう」で繰り返し学習ができるようになっている。</p> <p>○観察・実験の結果をグラフや表をつかってレポートに整理するなど、思考力・判断力・表現力の育成を図る内容となっている。</p> <p>○巻末「資料」等により他教科との関連が図られている。また「理科のひろば」「発展的な学習」等は、補充的な学習や発展的な学習が行われるように構成されているほか、理科の学習内容と職業や社会の取り組みとの関連が図られ、実生活・実社会に関する内容として取り扱われている。</p>			<p>○取扱内容は、学習指導要領の主旨ならびに各学年の目標、内容等に基づき取り上げられている。</p> <p>○既習事項が学習内容となる場合「○年で学習したこと」を、学習後は「○年で学習すること」を配置し、反復学習と繰り返し学習の系統性を重視している。</p> <p>○「観察カード」やノート例等が数多く掲載され、観察・実験の結果をまとめる等、思考力・判断力・表現力の育成を図る内容となっている。</p> <p>○資料「りかのたまてばこ」「ジャンプ（発展）」単元末の「学んだことを生かそう」等は補充的な学習や発展的な学習が行われるように構成されているほか、理科の学習内容と職業や社会の取り組みとの関連が図られ、実生活・実社会に関する内容として取り扱われている。</p>		
	内 容 の 構 成 ・ 配 列 ・ 分 量 等	<p>○内容の構成と配列は、児童の興味を広げ、基礎となる単元を先行するとともに、季節的な学習の適期や他教科との関連に配慮するなど、各学年の発達段階に応じて適切にかつ系統的、発展的に組織されている。</p> <p>○内容の分量については、各領域・全体とも系統性が考慮され、過度な負担とならない適切な分量になっている。</p>			<p>○内容の構成と配列は、児童の興味を広げ、基礎となる単元を先行するとともに、季節的な学習の適期や他教科との関連に配慮するなど、各学年の発達段階に応じて適切にかつ系統的、発展的に組織されている。</p> <p>○内容の分量については、各領域・全体とも系統性が考慮され、過度な負担とならない適切な分量になっている。</p>	
使 用 上 の 配 慮	<p>○コラム「資料」で、学習内容の社会での生かされ方や理科を学ぶ意義等が掲載される等、児童の学習意欲を高める工夫がされている。</p> <p>○特集ページで研究のテーマの決め方、調べ方、まとめ方などを示したり、小学校で学習する内容を振り返るなど、児童が主体的に学習できるよう配慮されている。</p> <p>○資料で観察器具等の使い方をまとめたり、安全への配慮として「きけん」マークを示すなどして、使用上の便宜が図られている。</p>			<p>○コラム「りかのたまてばこ」で、学習内容の社会での生かされ方や理科を学ぶ意義等が掲載される等、児童の学習意欲を高める工夫がされている。</p> <p>○特集ページで研究の計画の立て方、調べ方、まとめ方などを示したり、単元のまとめを取り上げるなど、児童が主体的に学習できるよう配慮されている。</p> <p>○「○年になったら」で学習の再確認や上位学年との関連を図ったり、「注意」マークを付けるなどして、使用上の便宜が図られている。</p>		
そ の 他	<p>○文字の大きさ・行間の取り方は、適切である。</p> <p>○挿絵・写真の印刷は鮮明である。</p> <p>○造本は堅固で再生紙を使用している。</p>			<p>○文字の大きさ・行間の取り方は、適切である。</p> <p>○挿絵・写真の印刷は鮮明である。</p> <p>○造本は堅固で再生紙を使用している。</p>		

様式 2

教科名		理 科				
	出版社名	教科書名	番 号	出版社名	教科書名	番 号
		学 図	みんなと学ぶ小学校理科	1 1	教 出	未来をひらく小学理科
取 扱 内 容	<p>○学習指導要領の主旨に基づき、自然のすばらしさを感じさせる写真を豊富に取り上げ、各学年の目標・内容等に基づき、見通しをもって解決できる能力の育成を図る内容になっている。</p> <p>○自らの疑問に対して、予想と観察・実験結果とを比較して考察し、言葉や図などで適切に表現することにより、思考力・判断力・表現力の育成を主軸にした能力を育てる構成となっている。</p> <p>○予想や計画についての話し合いや結果・結論を発表する場面、ノートに表現する場面を設けるなど、話し合いや発表を重視して、表現力が育成されるようになっている。</p> <p>○既習事項を振り返ってから学習に入るようにしたり、さらに深化したり説明したりするなどして、系統的、発展的に学習できるようになっている。</p>			<p>○取扱内容は、学習指導要領の主旨ならびに各学年の目標、内容等に基づき取り上げられている。</p> <p>○各単元の巻頭には、前学年の既習内容や「学んだこと」を掲載し、反復学習ができるよう構成されている。また、単元末の「確かめ」で繰り返し学習ができるようになっている。</p> <p>○巻頭に「学習の順序」「学び方」を掲載し、思考の流れを可視化し、意見交換の場面や観察記録の書き方を丁寧に示すなど、思考力・判断力・表現力の育成を図る内容となっている。</p> <p>○各単元のあとに「学んだことを使おう」等は、補充的・発展的な学習が行われるように構成され、他教科との関連も図られている。また、理科の学習内容と職業や社会の取り組みとの関連が図られている。</p>		
内 容 の 構 成 ・ 配 列 ・ 分 量 等	<p>○内容の構成・配列は、生活経験と関連のある学習内容を用意したり、自然体験や科学的な体験を通して、活用する場面を強化して実感の伴った理解ができるようになっている。</p> <p>○内容の分量については、各領域とも系統性を考慮した適切な分量で構成されている。</p>			<p>○内容の構成と配列については、児童の興味や関心をもって主体的に観察・実験に取り組める配慮がなされ、実社会・実生活と関連のある事象等を紹介し、学びの価値を理解ができるようにしている。</p> <p>また、各学年の発達段階に応じて適切にかつ系統的、発展的に組織されている。</p> <p>○内容の分量については、各領域・全体とも系統性を考慮した適切な分量で構成されている。</p>		
使 用 上 の 配 慮	<p>○興味・関心を高めるために、科学者の写真や言葉、科学に関わる仕事を掲載するなどして、意欲的に学習できるように配慮されている。</p> <p>○特集ページで、話し方や記録の仕方、調べ方、まとめ方などを示したり、児童に学習の見通しを持たせるなど、児童が主体的に学習できるように配慮されている。</p> <p>○安全面を徹底するために、安全に対して配慮が必要な場面を「注意」のマークで強調し、その理由も記述することで注意を喚起するよう配慮されている。</p>			<p>○関心・意欲を高めるために、コラム「科学の窓」では、既習内容と身近な現象との繋がりが実感できるようにし、巻末にミニ図鑑を掲載するなど、学習意欲を高めるように配慮されている。</p> <p>○特集ページで研究の進め方や思考の流れなどを示したり、書き込み欄やキャラクターの吹き出しを活用するなど、児童が主体的に学習できるように配慮されている。</p> <p>○一年間で学んだことを振り返り確認できる配慮や安全を徹底するために、必要な場面を「注意」「危険」のマークで強調し、裏表紙に「安全の手引き」が掲載され、注意を喚起する便宜が図られている。</p>		
そ の 他	<p>○文字の大きさ・行間の取り方は、適切である。</p> <p>○挿絵・写真の印刷は鮮明である。</p> <p>○紙面の広いB5変型判とし、1年間の見通しや振り返りがしやすい構成になっている。</p>			<p>○特別支援の観点からの工夫が図られている。</p> <p>○挿絵・写真の印刷は、誰もが見やすいカラーユニバーサルデザインを取り入れている。</p> <p>○造本は、再生紙と植物性インキを使用している。</p>		

様式 2

教科名		理科				
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
		啓林館	わくわく理科	61		
取 扱 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領の趣旨に基づき、学習内容が取り上げられている。 ○よりていねいに問題解決の流れが展開できるよう構成されている。教科書の巻頭で流れを示し、どの単元でも導入から引き出された問題に対し、見通しを持って観察・実験を進め、考察するという問題解決の流れとなっている。 ○単元末の「ひろげよう」において、実社会と関連した内容を扱い、理科への関心、学ぶ有用性を実感させる内容となっている。 ○別冊「わくわく理科プラス」により、自らの考えを示す場面を多く取り入れ、書くことを通して言語力・表現力を養い、主体的に学びを進めることができるよう構成されている。 					
内 容 の 構 成 ・ 配 列 ・ 分 量 等	<ul style="list-style-type: none"> ○遊びから、または前学年との関わりから、同学年の他単元から、それぞれ結びつけて考えられるように単元を構成し、系統的・発展的に学習できるようにされている。 ○内容の分量については、各領域・全体ともに系統性が考慮され、過度な負担とならない適切な分量になっている。 					
使 用 上 の 配 慮	<ul style="list-style-type: none"> ○コラム「理科の広場」で身近な生活と関連した話題を紹介したり、写真を多く掲載したり、学習意欲を高める工夫がなされている。 ○特集ページ「自由研究」では、研究テーマの決め方などを示したり、単元の初めに見通しを持って学習に取り組むことができるよう「学習のめあて」を設定したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○生き物や天体、日本の各地域の自然環境を取り上げた資料のページをも置けたり、安全に対して配慮が必要な箇所「！」マークを示したり、問題文などの文章を単語や文節で改行したりするなど、使用上の便宜が図られている。 					
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ○文字の大きさ・行間の取り方は、適切である ○挿絵、写真の印刷は鮮明である。 ○造本は堅固で再生紙を使用している。 					